

2015 年 9 月 10 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

## 機械工具事業のさらなる強化を図って韓国に新工場建設を決定

日本特殊陶業株式会社(社長:尾堂真一、本社:名古屋市瑞穂区)は、当社 100%出資の子会社である韓国 NTK セラミック株式会社(社長:山田正通、所在地:韓国 仁川広域市、以下、韓国 NTK セラミック)に新工場を建設することを決定しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 新工場建設の目的

当社は、スパークプラグをはじめとした自動車関連事業のみならず、セラミック工具などの機械工具事業を全世界で展開しており、欧米をはじめとした自動車生産台数の増加も追い風に、近年、ビジネスを拡大しております。機械工具事業ではセラミック工具、SS バイト(\*1)、CBN 工具(\*2)、回転工具を成長セグメントと位置づけております。特に、世界戦略として競争力の高い韓国 NTK セラミック製の CBN 工具の拡販を計画しておりますが、現状の生産能力では今後の増加する需要に対応することが難しくなっておりました。このような背景から、新たな土地に新工場を建設し、韓国 NTK セラミックの生産能力を増強することといたしました。

今後は機械工具の生産拠点である小牧工場や子会社の神岡セラミックに加えて、韓国 NTK セラミックの新工場を稼働させることで、生産体制をより強固なものにしてまいります。

(\*1)SS バイト・・・自動車、時計、カメラ、家電、OA 機器などの小物部品の機械加工に使用する小型 CNC 旋盤、自動盤、卓上旋盤などに利用する工具。後挽き、前挽き、突切り、溝入れ、ねじ切りなどの小物部品の切削加工に合わせた工具形状がある。微粒子超硬合金、サーメット、PCD(ダイヤモンド焼結体)の材種がある。

(\*2)CBN 工具・・・高硬度材(HRC60 以上)の切削、普通鋳鉄の湿式高速仕上げ切削・フライス切削に使用する超高压焼結体工具。CBN(立方晶窒化ホウ素)と特殊バインダーの組合せにより、常温および高温での硬度が高く、被削材との化学反応も少ないなど優れた性能を有し、被削材や加工に合わせた材種がある。

新工場の概要

- (1)建設予定地 : 仁川広域市 西区 梧柳洞 1656-3
- (2)生産品目 : CBN 工具、セラミック工具、SS バイト工具等
- (3)生産能力 : 2022 年 3 月期に現状から約 2.5 倍に増強  
(韓国 NTK セラミックの生産数量として)
- (4)延床面積 : 約 7,200 m<sup>2</sup>
- (5)着工予定 : 2015 年 10 月
- (6)完成予定 : 2016 年 12 月
- (7)稼働予定 : 2017 年 1 月
- (8)投資金額 : 約 20 億円(土地・建屋・設備)

韓国 NTK セラミック株式会社の概要

- (1)商号 : 韓国 NTK セラミック株式会社 (当社 100%出資子会社)
- (2)所在地 : 仁川広域市 南洞区 青陵大路 240
- (3)代表者 : 山田 正通
- (4)設立年 : 1993 年
- (5)資本金 : 135 億ウォン
- (6)事業内容 : セラミック関連製品の製造販売
- (7)従業員数 : 68 名(2015 年 6 月 30 日現在)

新工場 完成予想図



■日本特殊陶業株式会社について

当社は、1936年に創業し、名古屋市に本社を構える総合セラミックスメーカーです。内燃機関におけるスパークプラグ、排気酸素センサにおいては、世界トップシェアを有し、また、半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど幅広いラインアップを提供しております。世界中に販売・製造拠点を有し、13,000名を超える従業員が世界の皆さまに新たな価値を提供できるよう取り組んでいます。現在は、持続可能な社会における環境エネルギー、次世代自動車、医療などの製品開発にも取り組んでおります。今後も、「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続けてまいります。

詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.ngkntk.co.jp/>

以上

■お問い合わせ先

広報室 松野

電話:052-872-5896